

多摩市ニュータウン再生推進会議 (平成30年度 第2回)

平成30年11月29日

議事

1. 多摩市ニュータウン全体計画の検討について
2. リーディングプロジェクトについて
3. 平成30年度シンポジウムについて
4. その他

1. 多摩市ニュータウン全体計画の 検討について

1-1. 全体計画の検討の方向性（第1回のおさらい）

- 多様な拠点の強化連携型コンパクトを目指す
- 広域交通インフラ整備の影響を考慮して計画する
- 「ゾーニング＋拠点＋ネットワーク」の考え方にに基づき全体計画イメージを示す
 - ゾーニング : 住区単位のまとまりを踏まえつつ、土地利用や建物の密度・高さのメリハリを形成するため、駅からの距離を踏まえて設定
 - 拠点 : 鉄道駅の性格付けをするとともに、学校跡地や賃貸団地の建替え創出用地などの活用を想定して計画
(※拠点の具体化に向けては各プロジェクトの中で構築を目指す)
 - ネットワーク : 広域交通インフラ整備を踏まえながら、既存の基盤を活かした特徴あるネットワークを検討
- 鉄道駅の性格、住区の特徴などを踏まえた計画とする

1-1. 全体計画の検討の方向性（第1回のおさらい）

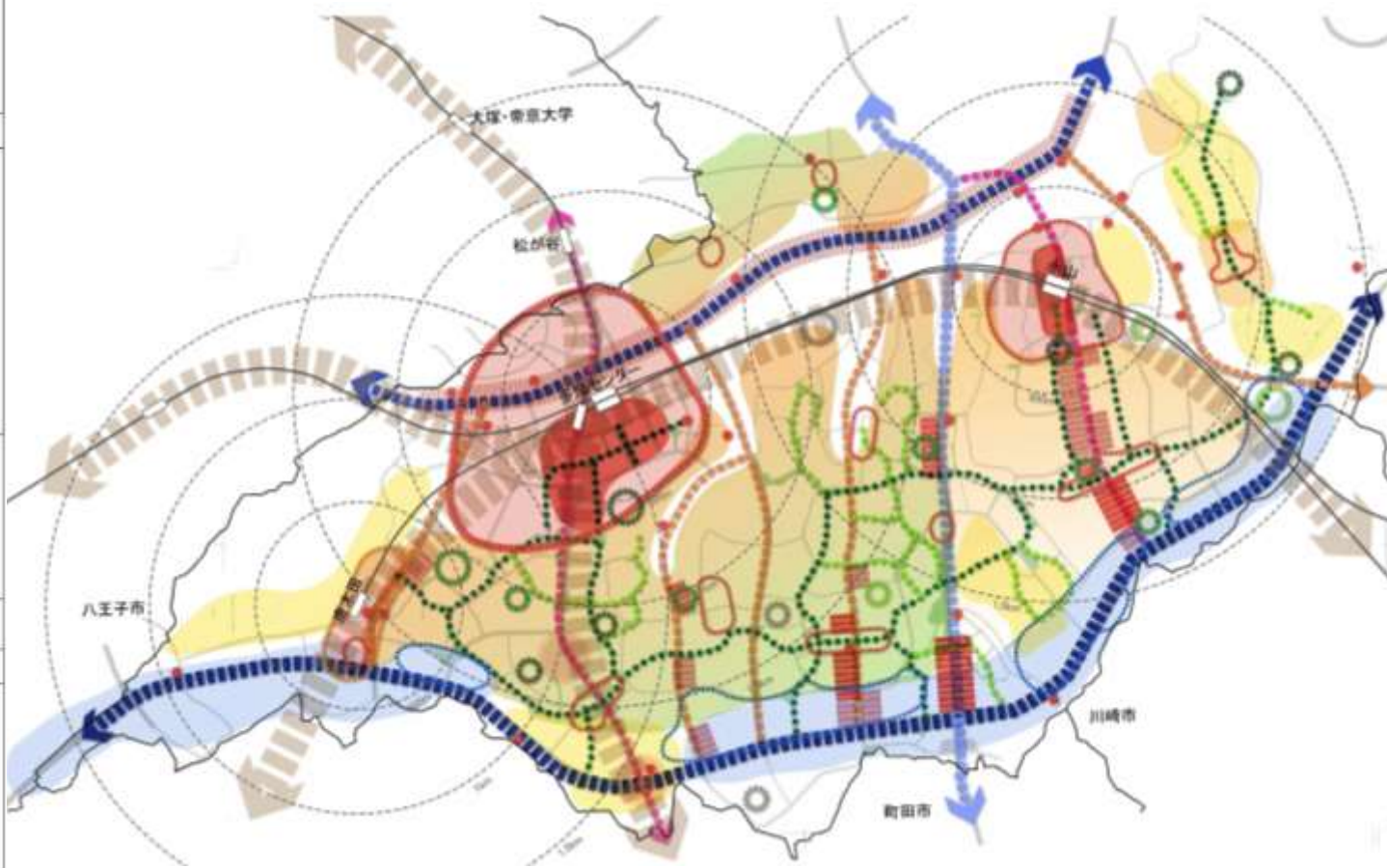
● 推進会議における主な意見

- 駅距離ではないゾーニングの考え方もあるのでは
（南北軸を意識したり、駅と複数の地域拠点を結ぶなど）
- 開発年代による住宅ストックの違いを踏まえた検討が必要
- 将来的な多摩センター駅の広域ポテンシャルアップも意識したゾーニングの検討が必要
- 自動運転技術等の発展により距離抵抗がなくなるなど、今後距離の捉え方が変わることも意識して検討すべき

1-2. 全体計画の検討の方向性（第1回からの修正案）

■全体計画イメージ

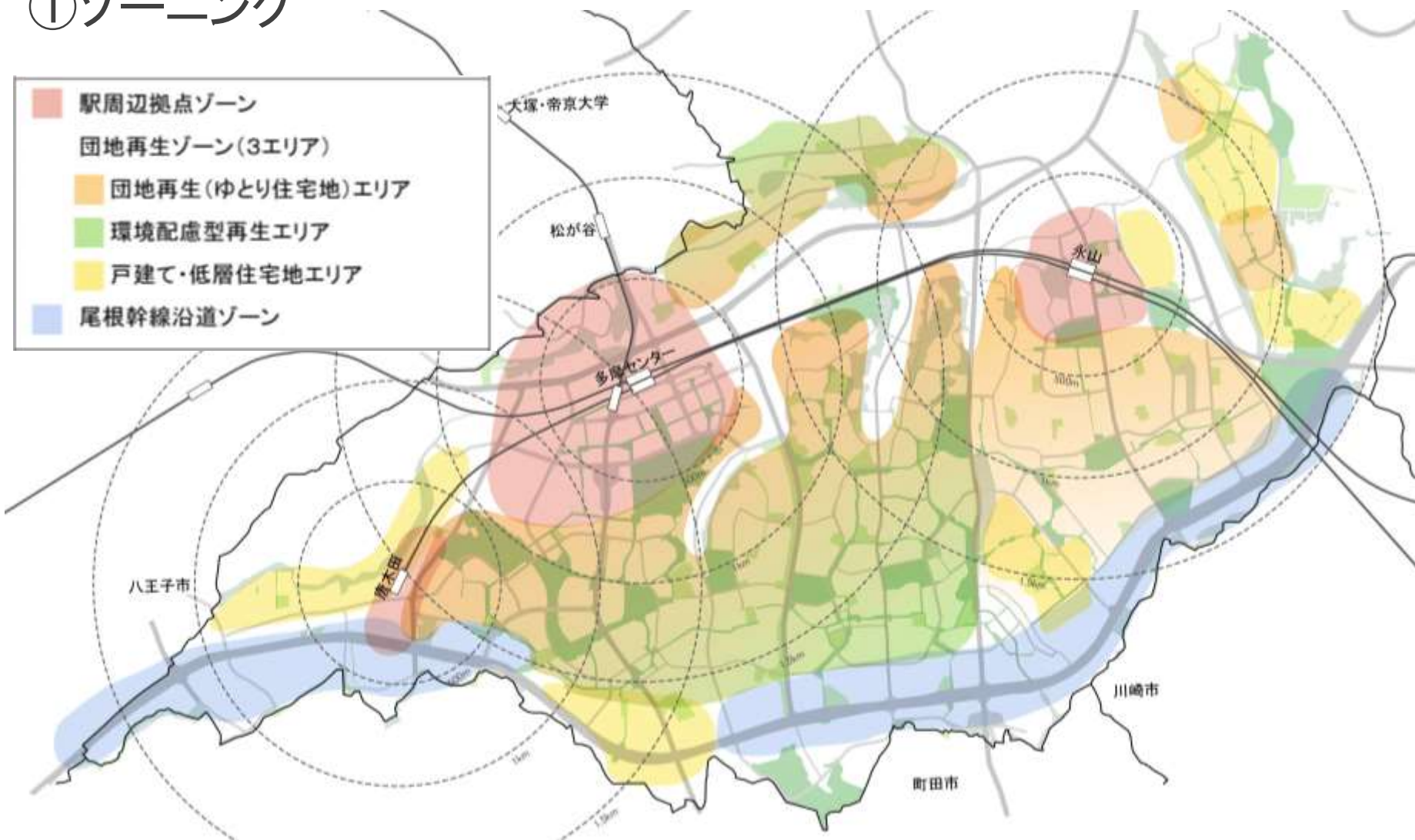
ゾーニング			
	駅周辺拠点ゾーン		
	団地再生ゾーン(3エリア)		
	団地再生(ゆとり住宅地)エリア		
	環境配慮型再生エリア		
	戸建て・低層住宅地エリア		
	尾根幹線沿道ゾーン		
拠点			
	駅周辺拠点(広域拠点)		
	駅周辺拠点(中核拠点)		
	駅周辺拠点(連携拠点)		
	地域拠点(沿道型地域拠点)		
	地域拠点(補完拠点)		
	コンビニ(生活支援拠点)		
※生活支援・医療福祉・子育て拠点などは具体的なプロジェクトの中で構築を目指す			
	緑の拠点(スポーツ)		
	緑の拠点(憩い)		
	緑の拠点(遊び)		
	緑の拠点(自然)		
	尾根幹線沿道拠点		
ネットワーク			
	コミュニティループ		交通インフラ軸
	身近な緑道		広域交通軸
			南北交通軸
			賑わい中心軸
			生活交流軸



※想定する補完拠点及び関連する交通インフラ軸ルートについては、H28年4月の国の交通政策審議会の答申を踏まえ多摩市が想定したものであり、確定しているものではありません。

1-2. 全体計画の検討の方向性（第1回からの修正案）

①ゾーニング



※想定する補完拠点及び関連する交通インフラ軸ルートについては、H28年4月の国の交通政策審議会の答申を踏まえ多摩市が想定したものであり、確定しているものではありません。

1-2. 全体計画の検討の方向性（第1回からの修正案）

ゾーニングの方向性

ゾーニング	対象	方向性
駅周辺拠点ゾーン	駅周辺	公共交通の利便性向上を活かして、商業・業務・公共公益・住機能等を含む複合的な拠点を形成する。
団地再生ゾーン	団地再生エリア	建替えを含む団地再生を推進する。 再生に際して子育て・高齢・交流等の団地再生拠点を整備し、周辺地域の生活サービスの向上とコミュニティ形成を図る。
	ゆとり住宅地エリア	団地再生に伴う創出用地は、スマートタウン等のゆとり住宅地として活用し、エリアマネジメント拠点となる集会所やコミュニティハウスなどを設ける。
	環境配慮型再生エリア	開発年代による住宅ストックのスペックを踏まえ省エネ性能を高める住棟・住宅の改修、豊かな自然環境を生かした屋外改修、建替え等により、付加価値が向上する団地再生を推進する。 再生とともに集会所等を活用し、主にソフトの取組みによる団地再生拠点を形成する。
尾根幹線沿道ゾーン	尾根幹線沿道の創出用地等	賃貸住宅の建替えなどで創出用地が生じた場合、交通利便性の飛躍的な向上を活かし、イノベーションや賑わいなど、新たな価値の創出につながる土地利用転換を図る。

1-2. 全体計画の検討の方向性（第1回からの修正案）

②拠点



※想定する補完拠点及び関連する交通インフラ軸ルートについては、H28年4月の国の交通政策審議会の答申を踏まえ多摩市が想定したものであり、確定していません。

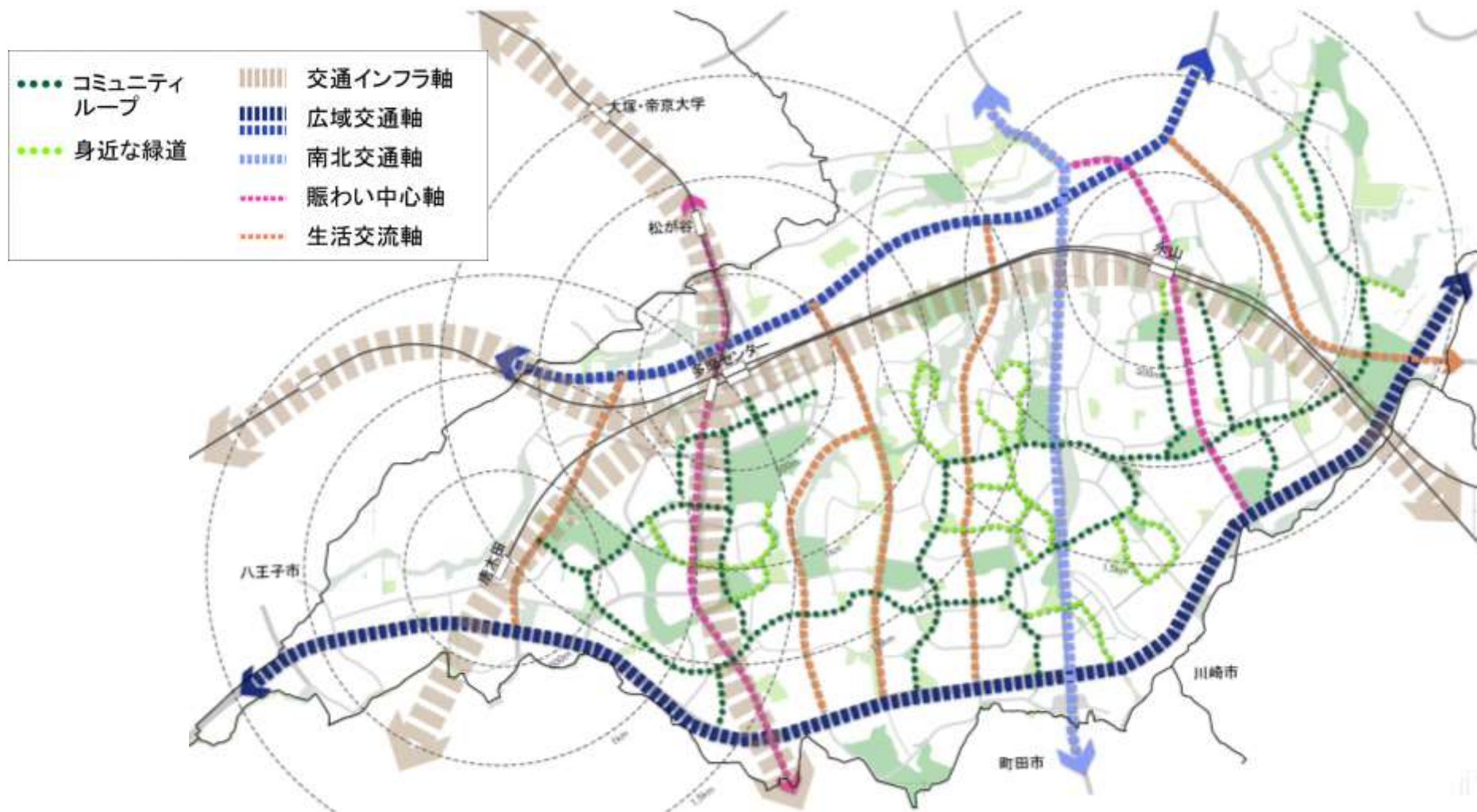
1-2. 全体計画の検討の方向性（第1回からの修正案）

拠点の方向性

拠点		対象	方向性
駅周辺拠点	広域拠点	多摩センター駅周辺	多摩ニュータウンの中心として、周辺自治体や東京都と連携し、商業、業務、文化・交流、住機能等の都市機能の集積、賑わいの創出を図る。
	中核拠点	永山駅周辺	多摩市の中心駅として、商業、公共・公益、交流、住機能等の都市機能を強化し、市民の生活利便や質の向上を図る。
	連携拠点	唐木田駅周辺	周辺住民の生活利便性の確保に向けて、商業・生活サービス等の機能の充実を図る。
地域拠点 (近隣センターの再生・拡充)	沿道型地域拠点 (想定)	諏訪・永山近隣センターなど	周辺に低未利用地等がある近隣センターでは、近隣センターの再生・拡充や非現地建替えなどにより地域拠点化を図る。
	補完拠点	多摩都市モノレール沿線	沿道型地域拠点との連携を図りながら、周辺住民の生活利便性の確保に向け不足する機能を補完し、尾根幹線整備による効果を活かした拠点を形成する。
	上記以外	上記以外の近隣センター	現状の近隣センターの維持・充実により、地域拠点の役割を担う。
緑の拠点	-	-	スポーツ、憩い、遊び、自然環境など公園の特長を踏まえて、市民と協働で公民が連携した柔軟な利活用や維持保全を図る。
尾根幹線沿道拠点	-	尾根幹線沿道の土地利用転換が想定されるエリア	交通利便性の飛躍的な向上を活かし、研究や産業等のイノベーション機能や、駅周辺拠点と差別化を図った賑わい機能などの拠点的機能を導入する。

1-2. 全体計画の検討の方向性（第1回からの修正案）

③ ネットワーク



※想定する補完拠点及び関連する交通インフラ軸ルートについては、H28年4月の国の交通政策審議会の答申を踏まえ多摩市が想定したものであり、確定しているものではありません。

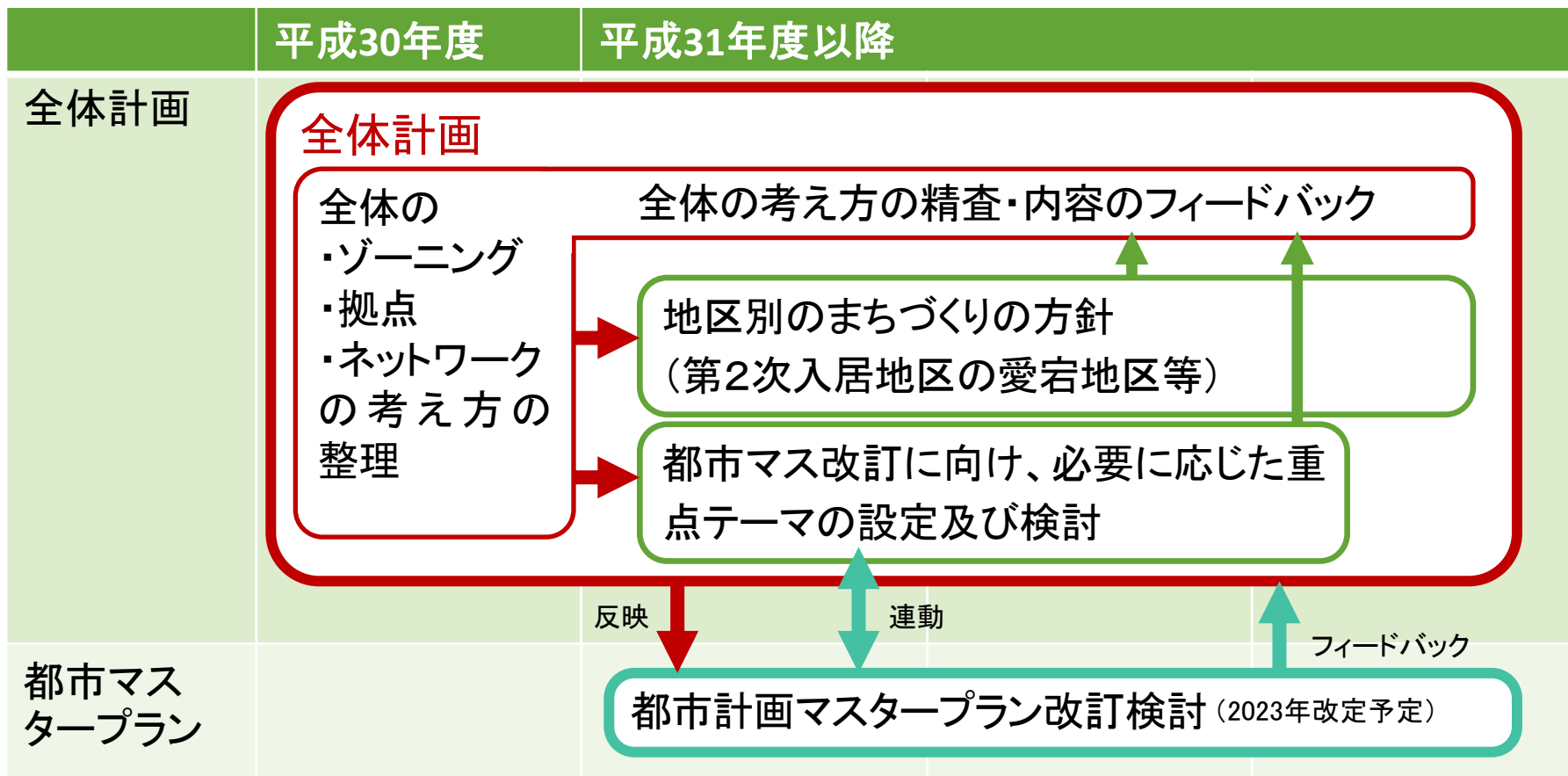
1-2. 全体計画の検討の方向性（第1回からの修正案）

ネットワークの方向性

ネットワーク		対象	方向性
交通インフラ軸		鉄道、モノレール	モノレールや小田急の延伸などにより、多摩センター駅を中心とした公共交通ネットワークが強化される。
自動車交通	広域交通軸	尾根幹線道路	リニア開通による広域アクセス向上や将来的な新交通技術の発展を見据え、沿道の土地利用転換を図り、産業・研究、スポーツ、商業など特徴ある拠点を沿道に展開する。
		ニュータウン通り	沿道の小売店や飲食店など、既存の生活利便機能の維持・充実に加え、コンビニや公共・公益施設を核とした生活支援拠点を沿道に展開する。
	南北交通軸	鎌倉街道	日野市、町田市との広域交通ネットワークの軸となる。
	賑わい中心軸	鉄道駅を通る南北幹線道路	上記に加えて、駅周辺拠点から沿道の賑わいがつながる生活軸を形成する。
	生活交流軸	南北の主要な幹線道路	沿道の公的用地等を活用して、商業・生活サービス・交流等の機能導入を図る。近隣センター周辺では地域状況を勘案し、特に沿道型地域拠点の形成を進める。
歩行者動線	コミュニティループ	拠点間・住区間を結ぶ歩行者専用道路	徒歩・自転車などによる、安心安全な移動ルートを形成する。将来的には、高齢者・子育て世帯等の移動をサポートするための小型モビリティの導入等を検討する。
	身近な緑道	上記以外の歩行者専用道路、オープンスペース等	住宅からバス停や各拠点まで、徒歩や車椅子、ベビーカーなどが安心して移動できる緑豊かなネットワークを形成する。

1-3. 次年度以降の進め方

- 次年度以降は、都市計画マスタープラン改訂と連携しながら、地区別のまちづくりの方針や重点テーマの設定・検討等を進める



2. リーディングプロジェクトについて

2-1. 「市民と共に描く永山駅周辺再構築ビジョン」ワークショップの概要

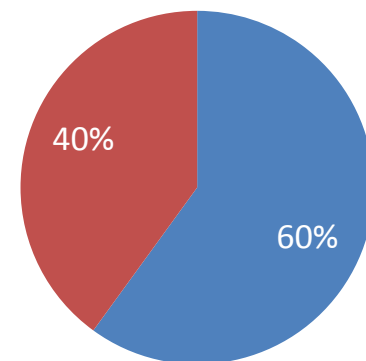
- 全4回のワークショップを通して、「市民と共に描く永山駅周辺再構築ビジョン」をとりまとめた
- ワorkshop参加者25名、ポスターセッション来場者135名

ワークショップの開催概要

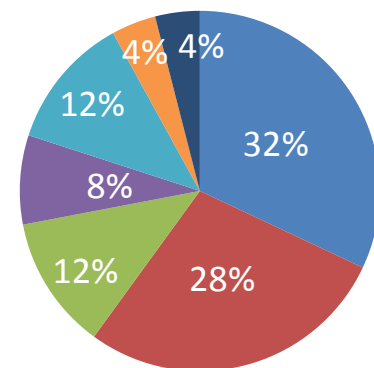
	日程	テーマ
第1回	6月17日(日)	歩いて見つける魅力と課題
第2回	7月29日(日)	理想の永山駅周辺を考える
第3回	9月22日(土)	ポスターセッション ※永山フェスティバルにて展示、来場者と意見交換
第4回	11月11日(日)	ビジョンのとりまとめ
	2月4日(月)	シンポジウムで発表

ワークショップ参加者の属性

男女比



年齢構成



2-2. 「市民と共に描く永山駅周辺再構築ビジョン」ポスターセッションの開催報告

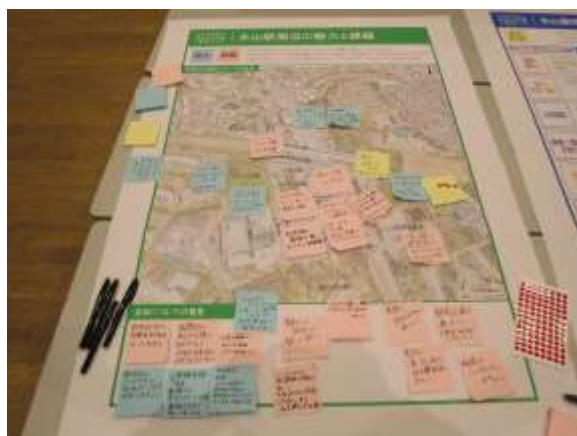
- 第1、2回ワークショップの結果をポスターとして掲示し、来場者との意見交換や、ご意見ボード、アンケートによる意見収集をしました

日時 平成30年9月22日(土)

場所 ベルブ永山 集会室

第21回永山フェスティバルにて開催

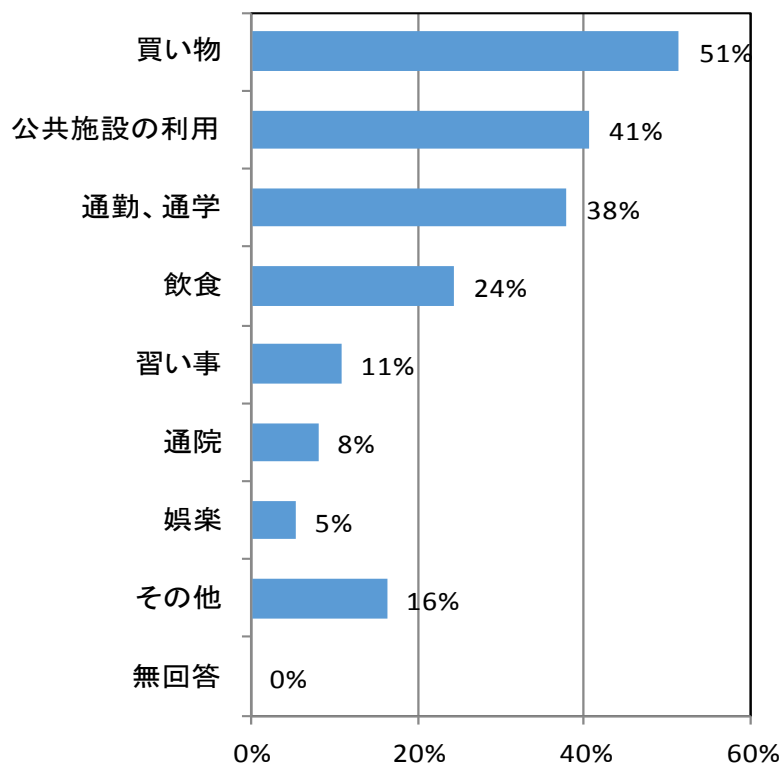
来場者 135名



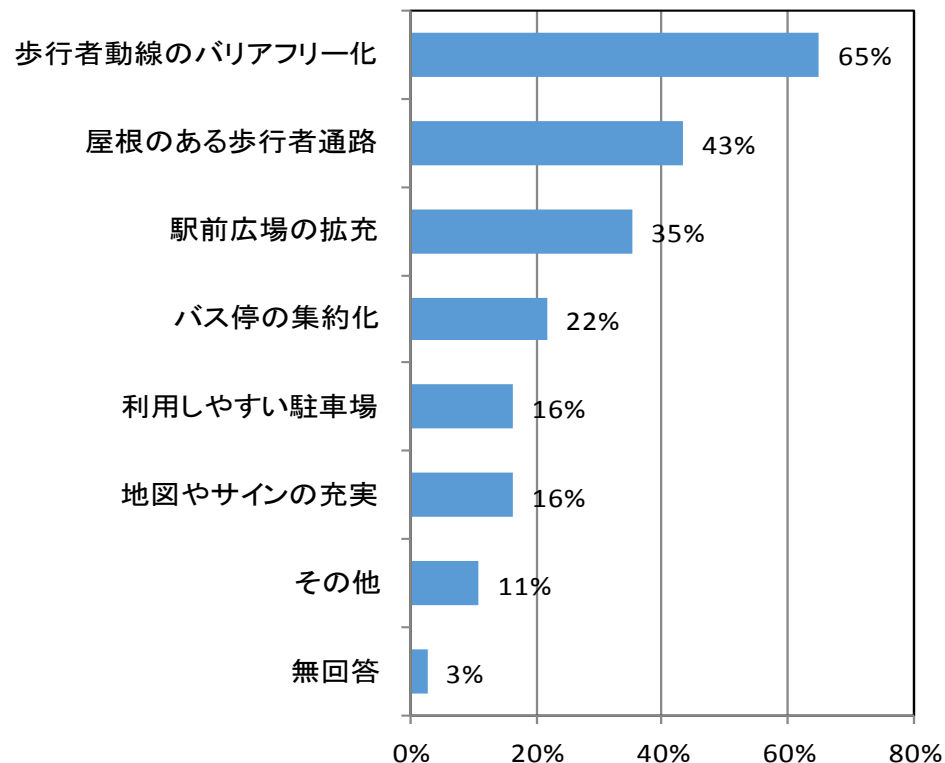
2-2 . 「市民と共に描く永山駅周辺再構築ビジョン」ポスターセッションの開催報告

■ アンケート結果の概要 回答数37(27.4%)

- 普段、永山駅を訪れる目的は、買い物、公共施設の利用が多い



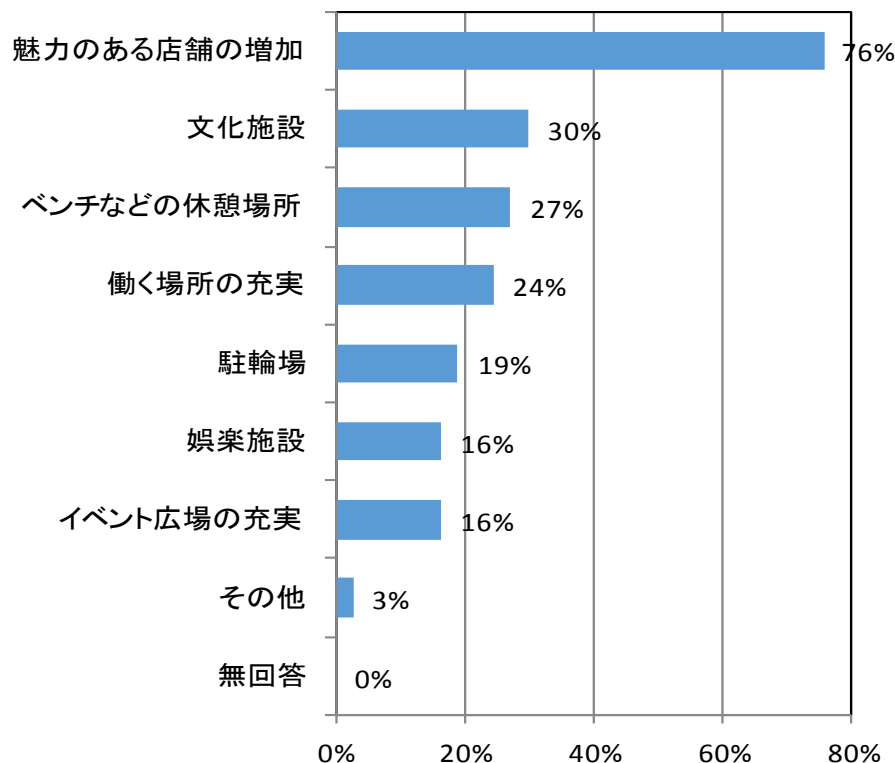
- 移動しやすい駅周辺に向けて、歩行者空間のバリアフリー化や屋根の設置を求める人が多い



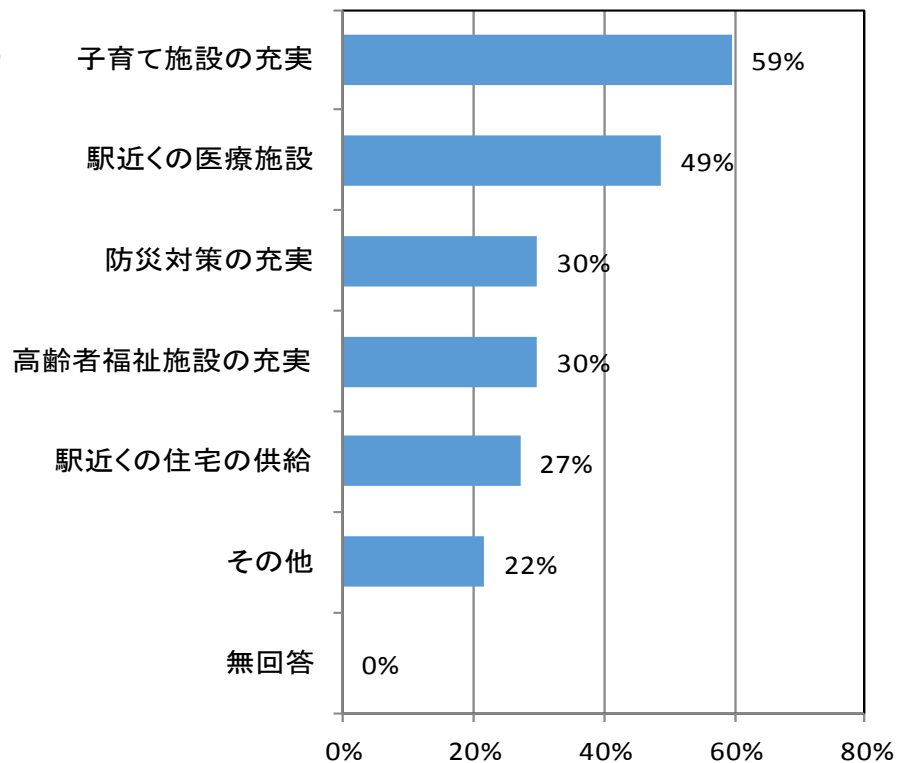
2-2 . 「市民と共に描く永山駅周辺再構築ビジョン」ポスターセッションの開催報告

■アンケート結果の概要 回答数37(27.4%)

- 賑わいある駅周辺に向けて、「魅力ある店舗の増加」を3/4以上の人を選択



- 安心して暮らせる駅周辺に向けて、「子育て施設」を6割、「駅近くの医療施設」を5割の人が選択



2-3. 「市民と共に描く永山駅周辺再構築ビジョン」第4回ワークショップの報告

- 第1, 2回ワークショップとポスターセッションの結果を踏まえ、「永山駅周辺再構築ビジョン」をとりまとめました

実施概要

日時 平成30年11月11日(日)

場所 グリナード永山1号ホール

参加者 18名

内容は
資料4で
説明



2-4. ソフト施策について

● 今年度の取組み状況

目的	取組み・事業名	実施年度				連携
		H27	H28	H29	H30	
定住促進	多摩ニュータウンの魅力実感ツアー	▶				京王・UR
	多摩大学生寮プロジェクト	▶				多摩大学・UR
	移動販売の拡充を通じた生活支援とコミュニティの醸成(京王)	▶				京王・東京都
魅力発信	多摩ニュータウンの魅力発信サイト	▶ ●				
	多摩ニュータウン魅力実感イベント			▶ ●		京王・UR
	多摩ニュータウンの魅力発信ポスター駅掲出			▶ ●		
	多摩ニュータウン南側プロジェクト	▶ ●				首都大、京王、多摩信、JS、UR、ヤマト、多摩市
	▶プラットフォームを通じた意見交換会	▶参加型デザイン実習(地域活性化実験)				
	▶まちのポスター展	▶サマーナイトライブラリー				
	▶団地住みこなし相談					
	寄付(ふるさと納税)の返礼品を通じた来街促進	▶				サンリオ、日アニヴェルディ、京王
	多摩市若者会議			▶		拡大中

2-4. 主なソフト施策の今年度の取り組み状況

多摩ニュータウンの魅力発信サイト ～ 丘のまち ～

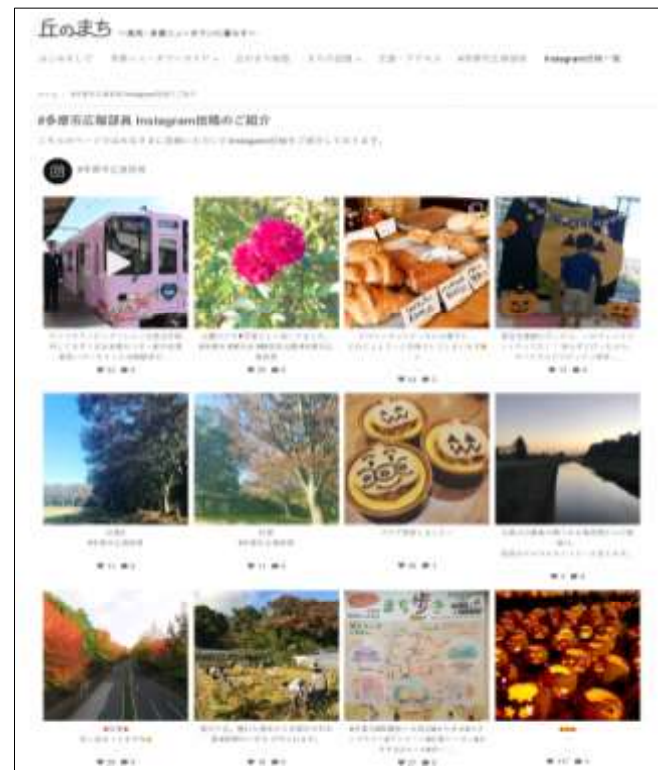
【#多摩市広報部員】

概要

- 平成30年6月より、「#多摩市広報部員」のインスタグラム投稿募集を開始。投稿された写真は「丘のまち」サイトにおいて集約・表示される。同時に会員登録も開始し、イベント情報などのメルマガ配信や、会員限定イベントも定期的実施中。

現在の状況

- 投稿数650件以上
- 「#多摩市広報部員」リアルイベントを実施
 - ・平成30年8月25日 第1回イベント「ラスカルバーガー試食会」を実施。
 - ・平成30年12月15日 第2回イベント「フォトウォークIN多摩センター&共同溝ツアー」を実施予定。



↑#多摩市広報部員
で投稿された写真

←ラスカルバーガー
試食会の様子

2-4. 主なソフト施策の今年度の取り組み状況

たまNEWプロジェクト(京王・UR・多摩市連携) ～多摩ニュータウンの魅力実感イベント～

概要

- 4回目となる今年度は、永山駅から永山南公園までをラリー形式で巡り、公園や遊歩道を遊びながら自ら実感することにより、市外在住者に対し、将来の定住のきっかけとしていただく。
- 屋外遊びのほか、MUJI×UR住戸見学ツアーやJS樹木医と巡る遊歩道ツアーも実施

平成30年11月10日(土)実施



▶第4回ポスター

実施結果

- 受付数 : 136組303名(約半数が市外在住)

※ 上記はラリー受付者数であり、実際の参加者数は400名超

- 参加者アンケート

多摩ニュータウンのイメージ良くなった: 82.7%



▶永山北公園でのテント体験



▶永山学園橋での遊具体験

2-4. 今年度の取組み内容

たまNEWプロジェクト(京王・UR・多摩市連携)

①多摩ニュータウンの魅力発信「まちのポスター」

概要

- 多摩ニュータウン南側プロジェクトの取組みの一環として、多摩NTの魅力豊かな風景を発信する目的で、「多摩ニュータウンをほめる」をテーマとして作成したものを、京王・UR・多摩市の三者連携のもとで、魅力発信ツールとして活用

実施結果

- 平成30年8月24日より右記ポスターを京王線の各駅に掲出(9月20日まで)
- ポスターデザインは約100種のうち、京王・UR・多摩市で6種を選定・再編



▶ポスターデザイン



▶掲出の様子(明大前駅)

2-5. その他の関連するプロジェクトについて

①(仮称)多摩ニュータウンにおける自動運転バス実証実験

▶東京都が本年度より開始した支援事業『自動運転技術を活用したビジネスモデル構築に関するプロジェクト』に選定



【プロジェクト概要】

■目的

「多摩ニュータウンの再生」をバス事業者の視点から捉え、既存のバス路線を補完し、かつ起伏が多い地域における住民等の移動支援やAIを活用した社内サービス等の活用策について検証する。

■プロジェクトで使用する予定のAI、IoT、ICT技術

- ・遠隔運行管理システムを用いて車両の車内外の状態を監視する。
- ・AIにより乗客の姿勢などを検知、判断して、転倒事故などの未然防止を行う。

【実証実験概要(予定)】

■プロジェクト実施者 : 神奈川中央交通株式会社／SBドライブ株式会社

■実証実験実施時期 : 平成31年2月末までの間で約2週間程度運行(予定)

■実施予定箇所 : 多摩ニュータウン(多摩市)

■実験車両概要 : 小型バス「日野ポンチョ」(定員8名(着座)、低床ノンステップ)
発進・停止、車線変更や右左折等を自動で操作(緊急時のみ人が介入)

■運行サービス

・利用料金 : 無料(予約なし)

・買物情報提供 : スーパーマーケットと連携し、車内ディスプレイにてセール情報を流す

再生方針
個別1-②
関連

2-5. その他の関連するプロジェクト等について

②「KEIO BIZ PLAZA」オープン

- 京王プラザホテル多摩にサテライトオフィスを開業
東京都「サテライトオフィス設置等補助事業」採択事業
多摩市ビジネス支援施設 認定
- 平成30年10月17日(水)オープン
- 働き方改革を推進する企業に活用いただき、通勤時間の削減、仕事と子育て・介護を両立する柔軟な働き方の実現に貢献



出典:京王グループホームページより

再生方針
個別3-②
関連

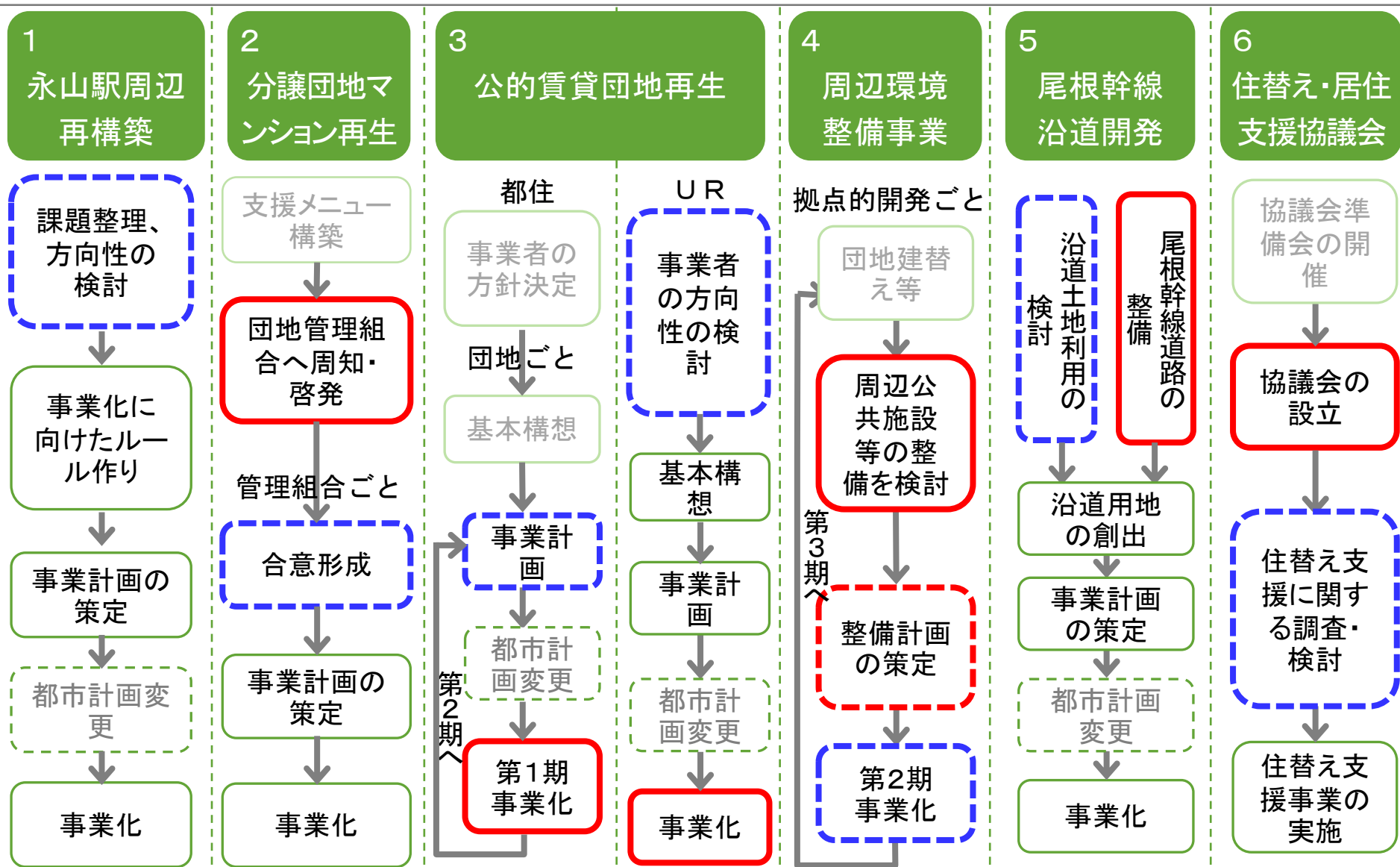
③JKKによる子育て・高齢者世帯等への入居支援

- 先着順あき家募集にあたり、子育て・高齢者世帯等を対象とする優先申込み制度
- 親族との近居を希望する世帯に対し、公社住宅を優先的に紹介する登録制度
- ひとり親世帯の入居に当たり、月収基準の緩和及び一部の団地を対象とする家賃引き

再生方針
個別3-③
関連

2-6. 次年度以降について

 : 現在の状況 : 次年度以降 (想定含む)



3. 平成30年度シンポジウムについて

3-1. 開催概要(案)

- 市民委員による、市民ワークショップの成果報告をメインとし、会場との意見交換等を行う
- 基調講演は、市民目線での魅力づくり・ブランディング等に関する有識者を検討

主な目的	<ul style="list-style-type: none">● 市民ワークショップを通じた「市民と共に描く永山駅周辺再構築ビジョン」の内容を市民と共有し、意見交換
テーマ	市民と共に描く多摩ニュータウンの未来
日時	平成31年2月4日(月)13:30~16:30
周知・意見収集	<ul style="list-style-type: none">● ホームページ、広報への案内掲載、関係機関等へのポスター・チラシ等の貼付・配布による幅広い周知● 休憩時間の意見カード、PDCAに係る市民評価アンケート調査等による意見収集

3-2. プログラム(案)

プログラム		内容(案)
開会挨拶		
第1部	再生推進会議からの報告 (30分程度)	<ul style="list-style-type: none"> ・「市民と共に描く永山駅周辺再構築ビジョン」の報告(20分程度) ・全体計画、リーディングプロジェクトの報告(10分程度)
休憩	会場から意見カード収集①	<ul style="list-style-type: none"> ・参加者からの意見を収集し、座談会で活用
第2部	基調講演 (50分程度)	<ul style="list-style-type: none"> ・講演者検討中(藤村龍至氏(予定)) ※市民目線での魅力づくり・ブランディングに関する有識者を予定
休憩	会場から意見カード収集②	<ul style="list-style-type: none"> ・参加者からの意見を収集し、座談会で活用
第3部	座談会 (1時間20分程度)	<ul style="list-style-type: none"> ・コーディネーター: 上野委員長 ・パネラー : 松本委員、藤村氏、市長 (予定) 市民委員3名 ※冒頭に、基調講演者からビジョンの感想をもらう
閉会挨拶		